



神谷俊一千葉市長と共に頑張ります!

安心・安全な街づくりを目指す。

石川 ひるし

経歴

千葉市幕張町に生まれる
幕張小学校、市川高校、日本大学経済学部卒業
日本大学本部 国際研究所 2ヶ年修了
米国大使館 USTS 4ヶ年勤務

現職

日本赤十字社千葉県支部救急法指導員
(日本赤十字社災害救護活動 長年の実績)
千葉市消防団 第4分団 分団長
千葉市医師会連盟推薦

幕張町4丁目町内会 会長
幕張中学校区青少年育成委員会
千葉市立幕張小学校セーフティーウォッチャー
千葉市自衛隊協力会 副会長



令和4年第4回定例会(12月7日)において 自民党副幹事長の代表質問。(60分)

- Q1 新年度予算編成について(財政局長答弁)
- Q2 千葉市第1次実施計画について(総合政策局長答弁)
- Q3 幕張新都心のまちづくりについて(総合政策局長答弁)
- Q4 企業立地の促進について(経済農政局長答弁)
- Q5 (仮称)検見川真砂スマートインターチェンジと 国道357の検見川立体について(建設局長答弁)
- Q6 地域防災拠点について(政務局長答弁)
- Q7 自転車の安全利用について(市民局、建設局長答弁)
- Q8 高齢者の孤独死防止について(保健福祉局長答弁)
- Q9 特別養護老人ホームの整備について(保健福祉局長答弁)
- Q10 子どもルームについて(こども未来局長答弁)
- Q11 Xゲームズについて(青柳副市長答弁)
- Q12 千葉市飲食店利用促進について(青柳副市長答弁)



千葉市全域の活性化を牽引していく拠点として、持続的に成長を遂げていくことが重要とされる幕張新都心。



千葉市グルメ応援キャンペーン実施中
対象店舗にて最大50%OFF(2月28日まで)



児童数の将来推計を注視し、需要の高い地域に応じた整備が必要。

- Q13 中央卸売市場について(青柳副市長答弁)
- Q14 農業後継者対策について(青柳副市長答弁)
- Q15 公共交通ネットワークのアクセス性の向上について(都市局長答弁)
- Q16 土地区画整理事業について(都市局長答弁)
- Q17 狭あい道路について(青柳副市長答弁)
- Q18 千葉市蘇我スポーツ公園の充実について(青柳副市長答弁)
- Q19 稲毛海浜公園リニューアル事業について(青柳副市長答弁)
- Q20 下水道施設における地震対策について(青柳副市長答弁)
- Q21 救命率の向上について(消防局長答弁)
- Q22 感震ブレーカーの設置推進について(大木副市長)
- Q23 日本語指導の必要な外国人児童生徒への教育の充実について(磯野教育長答弁)
- Q24 通学路の安全対策について(磯野教育長答弁)



災害時の救助活動や消火活動などの支障とならないよう、狭あい道路の拡幅を進める必要がある。



子供たちの安全を守るため、見守り活動や道路の安全対策を実施することに加え、児童への交通安全教育を充実させ、継続的に通学路の安全対策が求められる。



稲毛海浜公園の海に延びるウッドデッキ。



神谷市長、大木副市長、青柳副市長、
磯野教育長及び、各局長の代表質問の
答弁はQRコードよりご覧いただけます。



自民党花見川区支部長として、豊田国土交通副大臣に要望書を提出してきました。



▲詳細はこちらから



国土交通副大臣室にて。

私共千葉市花見川区は市内西北部に位置しているにも関わらず、交通の利便性が不十分な地域となっております。その改善のため、下記事項を要望します。

～意見・要望～

公共交通網の充実

- 1 東京メトロ東西線とJR総武線緩行線(各駅停車)の千葉駅までの相互乗り入れ
- 2 東関東、京葉道路のICを活用した東京バスターミナル、羽田空港、成田空港への高速バス運行
- 3 JR総武線快速の幕張駅停車
- 4 区内、南北を結ぶ公共バス路線の整備
- 5 陸の孤島解消のため、学校跡地等公共用地を活用したバスターミナルの設置

■地域公共交通活性化再生法について

地域公共交通活性化再生法について 国土交通省

地域公共交通に関する計画や様々な事業に関する措置について定め、地域旅客運送サービスの確保に資するよう、地域公共交通の活性化及び再生のための地域の主体的な取組等を推進する法律。

地域公共交通計画

- 「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする、**地域公共交通のマスタープラン**。原則として、**全ての地方公共団体において作成が必要**。
- 自治体や地域の交通事業者、利用者等により構成される協議会等を通じて作成。

その他の事業

- 新地域旅客運送事業**：DMV等の複数の交通モードにまたがる輸送サービスの実施を円滑化。
- 新モビリティサービス事業**：MaaS等の新たなモビリティサービスの実施を円滑化。新モビリティサービス協議会における議論が可能。

地域公共交通特定事業

- 地域旅客運送サービス継続事業や、地域公共交通利便増進事業等、地域の実情に応じて様々な取組の実施を円滑化するための事業。
- 地域公共交通計画に事業の実施を記載し、事業を実施するための計画を作成。国土交通大臣の認定を受けることで、法律上の特例措置を受けることができる。

地域公共交通特定事業

- 地域旅客運送サービス継続事業**：公算を通じて廃止予定路線の交通を維持。
- 地域公共交通利便増進事業**：タイヤ、運賃等のサービス改善により交通の利便性を向上。
- その他LRTの整備、鉄道の上下分離、貨客混載等の取組の実施を円滑化するための各種事業。

地方公共団体又は事業者が、事業ごとに実施計画を作成

国土交通大臣が認定、事業許可のみなしの特例等の特例措置

■JR幕張駅北口駅前広場 交通空間機能配置図



■JR総武線幕張駅について

JR総武線幕張駅について 国土交通省

- 現在、幕張駅には、JR総武線の緩行線(各駅停車)のみが停車。
- 総武線各駅の1日あたりの平均乗車人員(2019年度実績)は、幕張駅15,944人、津田沼駅102,864人、幕張本郷駅29,556人、新検見川駅22,703人、稲毛駅49,966人。
- JR東日本によると、幕張駅への快速列車停車については、幕張駅に快速列車のためのホームがなく、停車には15両編成対応のホームの新設等が必要となるなどの課題があるとのこと。

■JR総武線、東京メトロ東西線の運行状況について

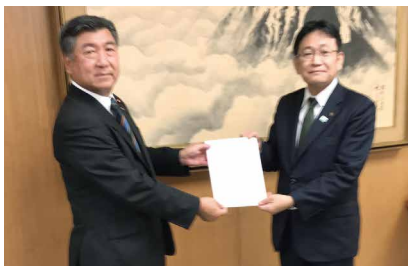
JR総武緩行線、東京メトロ東西線の運行状況について 国土交通省

- 現在JR総武緩行線では、西船橋駅での乗換混雑対策として一部列車が朝ラッシュ時に津田沼駅から東京メトロ東西線に直通運転を実施。
- JR東日本によると、直通運転区間を延長する場合、津田沼以東の利用状況や地下鉄対応の車両の確保等相当の課題があるとのこと。(現在の総武緩行線車の車両は地下鉄対応の車両よりも幅が広く乗り入れができない)

参考:
津田沼～東西線直通本数:1日あたり18往復(36本)運行
津田沼以東の利用状況 津田沼:102,864人、幕張本郷:29,556人、幕張:15,944人、新検見川:22,703人、稲毛:49,966人、西千葉:22,000人、千葉:107,829人
津田沼以西の利用状況 西船橋:138,618人、船橋:137,842人、東船橋:20,542人 (2019年度乗車人員)

※要望書より資料一部抜粋

市議会議員として、花見川区そして千葉市の課題に取り組んでまいります!



自民党千葉市議団の副幹事長として、千葉市長へ要望書を提出しました。



フィンランド製、AI自動運転車両を花見川団地内の公道にて実証実験運転を視察



小林前経済安全保障大臣、赤十字奉仕団有志の皆さんとのチャリティー ジャガイモ掘り大会にて!



千葉県支部より28年前の阪神淡路大震災へ第一陣救護活動を共にした込山事務局長と。



石川ひろしの
思い



花園公民館にて赤十字インストラクターとしてAEDの普及活動中。

生まれも育ちも幕張町、花見川区に住んでいるからこそ見えてくる地域の課題があります。私は皆様の代表として、地域の声をしっかりと行政へ届けます。花見川周辺の整備や危険な道路・交差点への信号機設置など、遠い道のりでも決してあきらめず固い意志で挑みます。また「誰でも使えるAEDの普及活動」を推進しています。ぜひ、皆様のお力をお貸しください。

市政についての皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!
石川 ひろし 政務活動事務所

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町4-526 TEL/FAX 043-273-8887
URL: http://ishikawa-h.com E-mail: ishiintl@hotmail.com

自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN

自由民主党 千葉市議会議員団室
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1 TEL 043-245-5480
(議会事務局) TEL 043-245-5465